

## 第8回 学術大会 プログラム

令和4年2月27日(日) Web ミーティング形式 (Zoom)

Zoom 入室許可 開始 (12:40~12:55) 案内係: 川又 (東京)、鈴木 (本部)、菌部 (全体)

【開会式】 (13:00~13:15) 総合司会: 菌部 正人 (日本ウェルネススポーツ大学)

開会の辞 柴岡 三千夫 理事長

大会長挨拶 「コロナ禍で加速する価値の多様化 ー働き方と東京五輪に着目して」

柴岡 信一郎 大会長

座長: 鳥居哲夫 (日本ウェルネススポーツ大学)

休憩 (13:15~13:20)

【特別講演】 (13:20~14:10 50分間) 座長: 大津 一義 (日本ウェルネススポーツ大学)

「コロナ禍で加速する働き方改革と地域の展開~ワーケーションと健康・スポーツについて~」

講師: 高橋 伸佳

(兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学准教授、  
株式会社 JTB 総合研究所主席研究員・ヘルスツーリズム研究所長)

休憩 (14:10~14:15)

【特別シンポジウム】 (14:15~15:15 60分間)

「コロナ禍で開催したオリンピック・パラリンピックの検証 ースポーツ マネジャーの立場からー」

コーディネーター: 鈴木 隆広 (日本ウェルネススポーツ大学)

シンポジスト:

「ウェイトリフティングの視点から」

知念 令子 (ウェイトリフティングスポーツマネジャー、IF 技術委員)

「近代五種競技の視点から」

中村 則幸 (近代五種競技スポーツマネジャー、日本近代五種協会競技運営委員)

「サーフィンスポーツの視点から」

井本 公文 (サーフィンスポーツマネジャー、日本サーフィン連盟副理事長)

休憩 (15:15~15:25)

【一般口演】 (15:25~17:35 130分間、各発表時間 25分 (発表 20分、質疑応答 5分))

<教育領域> ルーム 1 15:25-17:35

座長 近藤 卓・横山 典子 (日本ウェルネススポーツ大学)

15:25-15:50

A-1 食材に対する興味、関心を引き出す食育のありかた

~鮭の解体を通して~

○大竹 龍 (ONE ROOF 大和東保育園)

15:50-16:15

A-2 緊急事態宣言下における小学生の走力に関する研究

○温井 一裕 (日本ウェルネス高等学校 神保町キャンパス)

16:15-16:40

A-3 緊急事態宣言下における高校の授業方法に関する研究

○木村 一 (日本ウェルネス高等学校 東京校)

休憩(16:40~16:45)

16:45-17:10

A-4 体組成計を活用した保健指導

—寮生活を送る高校生への養護教諭としての取り組み—

○齋藤 和江 (日本ウェルネス宮城高等学校)

17:10-17:35

A-5 生涯健康教育のカリキュラム開発

第1報 大学生等の健康知識習得状況

○鳥居 哲夫 (日本ウェルネススポーツ大学)

## <健康・スポーツ領域> ルーム2 15:25-17:10

座長 富川 力道・岩田 忠久 (日本ウェルネススポーツ大学)

15:25-15:50

B-1 持続可能な開発 (SDGs) と環境観

○角田 弘子 (日本ウェルネススポーツ大学)

15:50-16:15

B-2 東京オリンピックにおけるスポーツ選手のSNS情報発信による新しい価値の創造

○平山 弘 (阪南大学)

16:15-16:40

B-3 映像から学ぶアメリカ文化学習に関する一考察

—戦争と政治闘争を題材として—

○平山 実 (日本ウェルネススポーツ大学)

休憩(16:40~16:45)

16:45-17:10

B-4 行政・大学との共同開発事業における水治療法による健康増進とその評価

○渋井二三男 (日本ウェルネススポーツ大学)

**【閉会式】** (17:40~17:50 10分間) 総合司会: 菌部 正人 (日本ウェルネススポーツ大学)

閉会の辞 大津 一義 (日本ウェルネススポーツ大学)

終了 17:50